

1. 科目名 (単位数)	日本文化研究 (2単位)		3. 科目番号	EJJP1181
2. 授業担当教員	高 峽			
4. 授業形態	講義、討論、発表		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>日本文化については、日本の言語、文学、歴史、生活文化、宗教、思想、哲学、芸術スポーツ文化等を中心とする多彩な分野である。中でも日本を深く理解するために必要な情報や社会生活を知るうえで必要な情報等、多岐にわたっているので、日本文学または日本文化論に視点を置き、日本文化の一端を考察する。</p> <p>この講義では、日本の様々な文学作品または日本内外で注目されている日本文化論に関する作品を紹介することで、その作品の時代背景や歴史、思想、生活文化等について学習者がより日本の文化に興味を持てるよう留意し授業を展開する。さらに、日本文化の特質とは何かについても、この講義を通して掘り下げていけるよう進めていく。</p>			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本文学の随筆や評論、小説または日本文化論の作品等を読み、日本文化の特質について考えることができる。</li> <li>2. 日本各文学作品または日本文化論の中に内在している思想や生活文化等を討論・理解し各自の感想・意見を発表・説明できるようになる。</li> </ol>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>【アサイメント】  予め参加者全員が、学習課題の事前学習に基づいて準備してから授業に参加する。授業の最後に、全員が短いコメントを書いて授業終了までに提出する。</p> <p>【課題レポート】  『枕草子』の冒頭「春はあけぼの」では、日本の四季に対する感情や美的感覚が描かれています。この感情は他の文化にも共通するものなのでしょうか、それとも日本特有のものなのでしょうか？自国や他文化の自然や四季の捉え方を比較し、自分の意見を述べなさい。1,000字以上。</p>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】  資料 (各時代の代表的な作品の抜粋) を配布する。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本文学の随筆や評論、小説等を読み、それぞれの文章の特徴を理解し、単元ごとの設問のまとめや説明ができるようになったか。</li> <li>2. 日本文化に関する文学作品の中に内在している思想や生活文化等を討論・理解し、各自の感想・意見を発表・説明できるようになったか。</li> </ol> <p>○評定の方法  以下の点を総合して評価する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業への参加態度 総合点の 30%</li> <li>2 試験 (小テスト・期末テスト等) 総合点の 30%</li> <li>3 提出課題 (レポート等) 総合点の 40%</li> </ol> <p>上記の他に、本学の規定に定められている 3/4 以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮した。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	欠席しないこと。積極的に授業に参加することが必要で、毎回発言を求める。授業中の態度、参加度が成績評価の主な対象となる。			
13. オフィスアワー	授業についての質問は、授業中あるいは授業終了後に教室にて受付ける。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	授業の概要説明		事前学習	配布資料を管理するクリアブックを準備すること。
			事後学習	配布資料を読み、分からない言葉を調べる。
第2回	和歌		事前学習	配布資料を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	配布資料にある和歌を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第3回	俳句		事前学習	配布資料を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	配布資料にある俳句を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第4回	原文で『竹取物語』(冒頭)を読む		事前学習	配布した『竹取物語』現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	原文(冒頭)を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第5回	現代語訳で『竹取物語』を読む		事前学習	配布した現代語訳の続きを読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	『竹取物語』(現代語訳)の全編を読み通す。
第6回	原文で『伊勢物語』(「筒井筒」)を読む		事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	原文(「筒井筒」)を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第7回	現代語訳で『伊勢物語』を読む		事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
			事後学習	配布資料を読む。

第8回	『源氏物語』（「桐壺」の冒頭）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	原文を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第9回	『枕草子』（「春はあけぼの」、「里にまかでたるに」）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	原文を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第10回	『枕草子』（「おいさきなく」「雪のいと高う降りたるを」）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	原文を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第11回	『今昔物語集』	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	原文を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第12回	『平家物語』（「祇園精舎」「入道死去」「忠度都落ち」）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	「祇園精舎」を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第13回	『平家物語』（「祇王」「忠度都落ち」）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	「祇園精舎」を暗記する。
第14回	『平家物語』（「入道死去」「敦盛最期」「壇ノ浦の合戦」）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	原文を音読する。次回の授業に音読の発表を行う。
第15回	『『雨月物語』（「浅茅が宿」）	事前学習	配布した現代語訳を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	原文を音読する。